Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

メモ、注意、警告

メモ: コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。

注意: 手順に従わない場合は、ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性があることを示しています。

警告: 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

Dell™ n シリーズコンピュータをご購入いただいた場合は、このマニュアルの Microsoft® Windows® オペレーティングシステムについての説明は適用されません。

2010 年 6 月　Rev. A00

[目次に戻る]

セットアップユーティリティ（BIOS）

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

- セットアップユーティリティを起動するには
- 起動メニュー
- ナビゲーションキーストローク
- セットアップユーティリティのメニューオプション

お使いのコンピュータでは、次の BIOS およびセットアップユーティリティオプションが使用できます。

- <F2> を押してセットアップユーティリティにアクセスする。
- <F12> を押して 1 回限りの起動メニューを表示する。
- <Ctrl> + <P> を押して、Intel® AMT 設定にアクセスする。

セットアップユーティリティを起動するには

<F2> を押してセットアップユーティリティを起動し、ユーザー定義が可能な設定を変更します。このキーを押してもセットアップユーティリティが起動しない場合は、キーボードのライトが最初に点灯した時に <F2> を押します。

起動メニュー

Dell ロゴが表示された時に <F12> を押すと、1 回限りの起動メニューとコンピュータで有効な起動デバイスのリストが表示されます。**Diagnostics**（診断）および **Enter Setup**（セットアップユーティリティの起動）オプションもこのメニューにあります。起動メニューに表示されるデバイスは、コンピュータに取り付けられている起動可能なデバイスによって異なります。特定のデバイスで起動する場合や、コンピュータの診断を表示する場合に、このメニューは便利です。この起動メニューを使用しても、BIOS に保存されている起動順序は変更されません。

ナビゲーションキーストローク

次のキーストロークを使用してセットアップユーティリティ画面を切り替えます。

動作	**キーストローク**
BIOS の終了	<Esc> または **Exit**（終了）をクリックします。
設定の適用	**Apply**（適用）をクリックします。
デフォルトへのリセット	**Load Defaults**（既定の設定に戻す）をクリックします。
フィールドの展開と折りたたみ	<Enter>

セットアップユーティリティのメニューオプション

以下の表にセットアップユーティリティのメニューオプションを示します。

General（全般）	
オプション	**説明**
システム情報	このセクションには、お使いのコンピュータの主要なハードウェア機能が一覧表示されています。このセクションには、設定可能なオプションはありません。 ・システム情報 ・メモリ情報 ・プロセッサ情報 ・デバイス情報
バッテリー情報	バッテリーのステータスと、コンピュータに接続された AC アダプタのタイプを表示します。
Boot Sequence（起動順序）	コンピュータがオペレーティングシステムを探す順序を指定します。 ・ディスケットドライブ ・内蔵 HDD（IRRT） ・USB ストレージデバイス ・CD/DVD/CD-RW Drive（CD-ROM/DVD/CD-RW ドライブ） ・Onboard NIC（オンボード NIC） ・Cardbus NIC **Boot list Option**（ブートリストオプション）を選択することもできます。オプションは次の通りです。**Legacy**（レガシー）および **UEFI**
Date/Time（日付と時刻）	現在の日付と時刻の設定が表示されます。

メモ：システム構成には、内蔵システムデバイスに関連するオプションおよび設定が含まれています。お使いのコンピュータおよび取り付けられているデバイスによっては、本項にリストされた項目が表示されない場合があります。

System Configuration（システム構成）	
オプション	**説明**
内蔵 NIC	内蔵ネットワークコントローラの設定ができます。オプションは次の通りです。**Disabled**（無効）、**Enabled**（有効）、および **Enabled w/PXE**（PXE 付の有効化） デフォルト設定： **Enabled w/PXE**（PXE 付の有効化）

Parallel Port（パラレルポート）	ドッキングステーションにパラレルポートを設定することができます。オプションは次の通りです。**Disabled**（無効）、**AT**、**PS2**、および**ECP** デフォルト設定：ECP
Serial Port（シリアルポート）	内臓シリアルポートを設定することができます。オプションは次の通りです。**Disabled**（無効）、**COM1**、**COM2**、**COM3**、および**COM4** デフォルト設定：**COM1**
SATA Operation（SATA 操作）	内臓 SATA ハードドライブコントローラを設定することができます。オプションは次の通りです。**Disabled**（無効）、**ATA**、**AHCI**、および**RAID On**（RAID オン） デフォルト設定：**RAID On**（RAID オン）
Miscellaneous Devices	次のデバイスを有効または無効化することができます。 l 内蔵モデム l Module Bay（モジュールベイ） l ExpressCard または PC カード l メディアカード、PC カード、1394 l 外部 USB ポート l マイク l eSATA ポート l ハードドライブの落下衝撃からの保護 l カメラとマイク デフォルト設定：**All enabled**（すべて有効）
Latitude ON™ Reader	Latitude ON Reader のオペレーティングモードを設定することができます。オプションは次の通りです。**Disabled**（無効）および**Enabled**（有効） デフォルト設定：**Enabled**（有効）
キーボードライト	キーボードライト機能を設定することができます。オプションは次の通りです。**Disabled**（無効）、**Auto ALS and Input**（自動 ALS および入力）、および**Auto Input Only**（自動入力のみ） デフォルト設定：**Disabled**（無効）

ビデオ	
オプション	**説明**
Ambient Light Sensor（環境照明センサー）	Ambient Light Sensor（環境照明センサー）を有効にするには、**Ambient Light Sensor**（環境照明センサー）チェックボックスをオンにします。 デフォルト設定：**Disabled**（無効）
LCD Brightness	電源（**On Battery**（バッテリー）および **On AC**（AC））に基づいて、ディスプレイの輝度を設定することができます。

Security（セキュリティ）	
オプション	**説明**
管理者パスワード	管理者（admin）パスワードを設定、変更、または削除できます。管理者パスワードを設定すると、次のセキュリティ機能を含む機能を有効に設定できます。 l セットアップユーティリティの変更を制限します。 l <F12> 起動メニューにリストされる起動デバイスを「Boot Sequence（起動シーケンス）」フィールドで有効化されたデバイスに制限します。 l 所有者タグおよびアセットタグの変更を禁止します。 l システムパスワードおよびハードドライブパスワードの代替となります。 **メモ：**システムまたはハードドライブパスワードを設定する前に管理者パスワード）を設定する必要があります。 **メモ：**パスワードの変更が正常に行われると、変更はただちに有効になります。 **メモ：**管理者パスワードを削除すると、システムパスワードも自動的に削除されます。 デフォルト設定：**Not Set**（設定なし）
System Password（システムパスワード）	システムパスワードを設定、変更、または削除することができます。設定すると、お使いのコンピュータの起動または再起動するたびに、システムパスワードの入力が要求されます。 **メモ：**パスワードの変更が正常に行われると、変更はただちに有効になります。 デフォルト設定：**Not Set**（設定なし）
内部 HDD パスワード	システムの内部ハードディスクドライブ（HDD）のパスワードの設定、変更、削除を行うフィールドです。パスワードの変更が正常に行われると、変更はただちに有効になり、システムの再起動が必要です。HDD パスワードはハードドライブにと共に移動するので、HDD を別のシステムにインストールしても、パスワードで保護されます。 デフォルト設定：**Not Set**（設定なし）
パスワードのバイパス	コンピュータの再起動、またはスタンバイから復帰する時に、システムパスワードおよび内部ハードドライブパスワードのプロンプトを省略できます。 **パスワードのバイパス**を **Disabled**（無効）および **Reboot Bypass**（再起動時にバイパス）に設定できます。 **メモ：**シャットダウンされていたコンピュータの起動時には、システムパスワードとハードドライブパスワードのいずれも省略できません。 デフォルト設定：**Disabled**（無効）
パスワードの変更	管理者パスワードが設定されている場合に、システムパスワードおよびハードドライブパスワードへの変更を有効または無効にできます。 デフォルト設定：**Allow Non-Admin Password Changes**（Administrator 以外のパスワードの変更を許可する）がオン
Strong Password（強力パスワード）	強力パスワードを強制するオプションを有効または無効にできます。有効にすると、すべてのパスワードが少なくとも大文字 1 文字と小文字 1 文字を含み、8 文字以上に設定することが必須になります。この機能を有効に設定すると、自動的にデフォルトの最少パスワード長さが 8 文字に変更されます。 デフォルト設定：**Disabled**（無効）
	お使いのコンピュータの TPM（Trusted Platform Module）を有効化または無効化できます。 **メモ：**このオプションを無効に設定しても TPM の設定が変更されたり、保存されている情報やキーが削除されることはありません。

TPM Security（TPM セキュリティ）	TPM が有効化されると、次のオプションを利用できます。 • **Deactivate**（非アクティブ化）— TPM を無効にします。TPM は保存された所有者の情報へのアクセスを制限し、TPM リソースを使用するコマンドはいずれも実行されません。 • **Activate**（アクティブ化）— TPM を有効にし、アクティブ化します。 • **Clear**（クリア）— TPM に保存された所有者情報を消去します。 デフォルト設定：**Disabled**（無効）
Computrace	オプションの Computrace ソフトウェアを有効化または無効化できます。オプションは、**Deactivate**（非アクティブ化）、**Disable**（無効化）、**Activate**（アクティブ化）です。 **メモ: Activate**（アクティブ化）および **Disable**（無効化）のオプションを選択すると、この機能が永久にアクティブまたは無効に設定され、後から変更することはできません。 デフォルト設定：**Deactivate**（非アクティブ化）
CPU XD Support	プロセッサの Execute Disable モードを有効化または無効化できます。 デフォルト設定：**Enabled**（有効）
Non-Admin Setup Changes（管理者以外のユーザーによるセットアップの変更）	管理者パスワードが設定された場合にセットアップオプションへの変更を許可するかどうかを決定できます。無効に設定すると、セットアップオプションは管理者パスワードによってロックされます。
Password Configuration（パスワード構成）	管理者パスワードとシステムパスワードの最大および最小長を決定できます。
Admin Setup Lockout（管理者によるセットアップのロック）	管理者パスワードが設定されている場合、ユーザーがセットアップに入れないようにすることができます。

Performance（パフォーマンス）	
オプション	**説明**
Multi Core Support（マルチコアサポート）	プロセッサのマルチコアサポートを有効化または無効化できます。設定オプションは次の通りです：**All**（すべて）、**1**、および **2** デフォルト設定：**All**（すべて）
Intel® SpeedStep™	Intel SpeedStep 機能を有効化または無効化できます。 デフォルト設定：**Enabled**（有効）
Intel® TurboBoost™	Intel TurboBoost パフォーマンスを有効または無効にします。 デフォルト設定：**Enabled**（有効）

Power Management（電力管理）	
オプション	**説明**
AC Behavior	AC アダプタが接続されている時のコンピュータの自動起動を有効化または無効化できます。 デフォルト設定：**Wake on AC Disabled**（Wake on AC の無効化）
Auto On Time（自動オンタイム）	コンピュータが自動的に起動する時間を設定できます。 コンピュータの電源を自動的に入れる曜日（「毎日」または「平日のみ」）を設定できます。**Disabled**（無効）、**Everyday**（毎日）、または **Weekdays**（平日）のいずれかに設定できます。 デフォルト設定：**Disabled**（無効）
USB ウェークサポート	USB デバイスによってコンピュータをスタンバイから復帰させる 機能を有効化または無効化できます。 この機能は、AC 電源アダプタを接続している場合のみ有効になります。スタンバイモードで AC 電源アダプタを取り外した場合、バッテリーの電力を節約するため、BIOS はすべての USB ポートへの電力供給を停止します。 デフォルト設定：**Disabled**（無効）
Wake on LAN / WLAN	特別な LAN シグナルによってコンピュータを起動、または特別なワイヤレス LAN シグナルによって休止状態から復帰させることができます。スタンバイ状態からのウェイクアップはこの設定の影響を受けません。オペレーティングシステムで有効に設定してください。 • **Disabled**（無効）— LAN またはワイヤレス LAN からウェイクアップ信号を受信しても、システムは起動しません。 • **LAN Only**（LAN のみ）— 特殊な LAN 信号の場合のみ、システムが起動します。 • **WLAN Only**（WLAN のみ）— 特殊な WLAN 信号の場合のみ、システムが起動します。 • **LAN or WLAN**（LAN または WLAN）— 特殊な LAN 信号またはワイヤレス LAN 信号によって、システムが起動します。 デフォルト設定：**Disabled**（無効）
ExpressCharge	ExpressCharge 機能を有効化または無効化できます。 **メモ:** ExpressCharge は、一部のバッテリーで使用できない場合があります。
Charger Behavior	バッテリーチャージャーを有効化または無効化できます。無効に設定した場合は、システムに AC アダプタを接続しても電力が失われない代わりに、充電も行われません。 デフォルト設定：**ExpressCharge**

POST 動作	
オプション	**説明**
アダプタの警告	特定のアダプタを使用した時の BIOS 警告メッセージを有効化または無効化できます。構成に対して容量が小さすぎる電源アダプタを使用すると、BIOS が警告メッセージを表示します。 デフォルト設定：**Enabled**（有効）

Keypad（Embedded）	内蔵キーボードに組み込まれているキーパッドを有効化する 2 つの方法のうちひとつを選択できます。 - **Fn Key Only**（Fn キーのみ）— <Fn> キーを押した場合のみ、キーパッドが有効になります。 - **By Numlock**（Numlock による）— （1）Num Lock LED が点灯している、および（2）外付けキーボードが取り付けられていない場合に、キーパッドが有効になります。外付けキーボードが外れた場合に、システムがそれをすぐに検知できない場合があります。 **メモ：**セットアップを実行する場合、このフィールドの選択肢は影響ありません。セットアップは、**Fn Key Only**（Fn キーのみ）モードで動作します。 デフォルト設定：**Fn Key Only**（Fn キーのみ）
マウス/タッチパッド	ポインティングデバイスを使用する 2 つの方法のうちひとつを選択できます。 - **Serial Mouse** （シリアルマウス）— 外付けシリアルマウスが接続されている場合、内臓タッチパッドを無効にします。 - **PS/2 Mouse** （PS/2 マウス）— 外付け PS/2 マウスが接続されている場合、内蔵タッチパッドを無効にします。 - **Touchpad-PS/2 Mouse** （PS/2 マウス）— 外付け PS/2 マウスが接続されている場合、内蔵タッチパッドを無効にします。 デフォルト設定：**Touchpad-PS/2**（タッチパッド-PS/2）
Numlock LED	コンピュータが再起動時に、Num Lock LED を有効化または無効化できます。 デフォルト設定：**Enabled**（有効）
USB Emulation	BIOS の USB デバイスの扱い方を定義します。USB エミュレーションは POST 中、常に有効に設定されています。 デフォルト設定：**Enabled**（有効）
Fn Key Emulation	コンピュータの内蔵キーボードの <Fn> キーを使用する場合と同様に、外付け PS/2 キーボードの <Scroll Lock> キーを使用できるように します。 **メモ：**Microsoft® Windows® XP などの ACPI オペレーティングシステムを実行している場合、USB キーボードは <Fn> キーをエミュレートできません。USB キーボードは、ACPI モード以外（例：DOS を起動している場合など）の場合のみ、<Fn> キーをエミュレートします。 デフォルト設定：**Enabled**（有効）
Fast Boot（高速起動）	高速起動機能を有効化または無効化します。次のオプションがあります。 - **Minimal**（最小）— BIOS がアップデートされている、メモリが変更されている、または前回の POST が完了しなかった場合を除いて、起動時間が短縮されます。 - **Thorough**（省略なし）— 起動プロセスのどのステップも省略されません。 - **Auto**（自動）— オペレーティングシステムでこの設定を制御できるようになります（Simple Boot Flag がサポートされているオペレーティングシステムのみ）。 デフォルト設定：**Minimal**（最小）
Intel® Fast Call for Help	iAMT 4.0 と組み合わせて使用 会社のインフラ以外の場所にいる時も、ユーザーが管理コンソールにコンタクトできるようになります（離れた場所、ファイアウォール、または NAT の陰など）。チェックボックスにチェックを入れて、この機能を無効/有効に設定します。 デフォルト設定：**Disabled**（無効）

Virtualization Support（仮想技術サポート）	
オプション	**説明**
Virtualization（仮想技術）	Intel Virtualization Technology によって提供される付加的なハードウェア機能を仮想マシンモニター（VMM）が利用できるようにするかどうかを指定します。 デフォルト設定：**Enabled**（有効）
VT for Direct I/O	Virtual Machine Monitor（VMM）で ダイレクト I/O 用 Intel Virtualization Technology による追加ハードウェア機能を使用できるようにするかどうかを指定します。 デフォルト設定：**Disabled**（無効）
Trusted Execution（トラステッドエグゼキューション）	このオプションでは、Intel Trusted Execution Technology によって提供される付加的なハードウェア機能を Measured Virtual Machine Monitor（MVMM）が利用できるようにするかどうかを指定します。この機能を使用するには、Virtualization Technology（仮想化技術）および Virtualization Technology for Direct I/O（ダイレクト I/O 用仮想化技術）を有効にする必要があります。 デフォルト設定：**Disabled**（無効）

ワイヤレス	
オプション	**説明**
Wireless Switch（ワイヤレススイッチ）	ワイヤレススイッチで制御するワイヤレスデバイスを決定することができます。**WWAN**、**WLAN**、および **Bluetooth®**。
Wireless Devices（ワイヤレスデバイス）	次のワイヤレスデバイスを有効または無効にできます。**WWAN**、**WLAN**、および **Bluetooth**。

Maintenance（メンテナンス）	
オプション	**説明**
Service Tag（サービスタグ）	コンピュータのサービスタグを表示します。何らかの理由でサービスタグが設定されていない場合は、このフィールドで設定することができます。何らかの理由でサービスタグが設定されていない場合は、このフィールドで設定することができます。 お使いのコンピュータにサービスタグが設定されていない場合は、BIOS を起動すると、この画面が自動的に表示されます。サービスタグの入力を求めるプロンプトが表示されます。
Asset Tag（アセットタグ）	システムのアセットタグを作成することができます。このフィールドは、Asset Tag が未設定の場合にのみアップデートできます。

System Logs（システムログ）	
オプション	**説明**

BIOS Events（BIOS イベント）	BIOS POST イベントを表示およびクリアできます。イベントの日時と LED コードが含まれます。
DellDiag Events	Dell Diagnostics（診断）と PSA の診断結果が表示できます。日付と時間、実行した診断とバージョン、結果コードが含まれます。
Thermal Events	サーマルイベントを表示およびクリアできます。イベントの日時と名前が含まれます。
Power Events	電力イベントを表示およびクリアできます。イベントの日時および電力状態と理由が含まれます。

目次に戻る

[目次に戻る]

Diagnostics（診断）

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

デバイスステータスライト

コンピュータの電源を入れると点灯し、コンピュータが省電力モードになると点滅します。

コンピュータによるデータの読み書きの際に点灯します。

点灯または点滅してバッテリーの充電状態を示します。

ワイヤレスネットワークが有効になると点灯します。

Bluetooth® ワイヤレステクノロジ搭載のカードが有効になると点灯します。Bluetooth ワイヤレステクノロジ機能を無効にするには、システムトレイにあるアイコンを右クリックして **Bluetooth ラジオの無効化**を選択します。

バッテリーステータスライト

コンピュータがコンセントに接続されている場合、バッテリーライトは次のように動作します。

- **橙色と青色が交互に点滅** — 認証またはサポートされていない、デル以外の AC アダプタがラップトップに接続されている。
- **黄色と青色ライトが交互に点灯** — AC アダプタに接続されており、バッテリーに一時的な障害が発生しました。
- **黄色ライトの点滅** — AC アダプタに接続されており、バッテリーに重大な障害が発生しました。
- **消灯** — AC アダプタに接続されており、バッテリーがフル充電モードになっています。
- **青色ライトの点灯** — AC アダプタに接続されており、バッテリーが充電モードになっています。

バッテリーの充電量と状態

バッテリーの充電量をチェックするには、バッテリーの充電ゲージにあるステータスボタンを短く押して、充電レベルライトを点灯させます。各ランプはバッテリーの総充電量の約 20 パーセントを表します。

例えば、バッテリーの充電残量が 80 パーセントなら、ランプが 4 個点灯します。どのライトも点灯していない場合、バッテリーの充電残量は 0 です。

充電ゲージを使用してバッテリーの状態をチェックするには、バッテリー充電ゲージのステータスボタンを 3 秒以上押し続けます。どのライトも点灯しない場合、バッテリーの状態は良好で、初期の充電容量の 80 パーセント以上を維持しています。各ライトは充電量低下の割合を示します。ライトが 5 つ点灯した場合、バッテリーの充電容量は 60 パーセント未満になっていますので、バッテリーの交換をお勧めします。

キーボードステータスライト

キーボードの上にある緑色のライトの示す意味は、次の通りです。

テンキーパッドが有効になると点灯します。

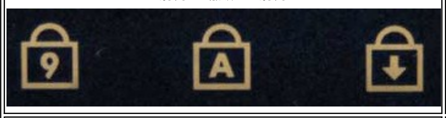
Caps Lock 機能が有効になると点灯します。

Scroll Lock 機能が有効になると点灯します。

LED エラーコード

次の表は、POST が行われない場合に表示される可能性のある LED コードのリストです。

表示	説明	処置
点灯 - 点滅 - 点滅 	SODIMM が取り付けられていません。	1. サポートされているメモリモジュールを取り付けます。 2. メモリが取り付け済みの場合は、各スロットのメモリモジュールを 1 度に 1 枚ずつ抜き差しします。 3. 別のコンピュータで動作確認済みのメモリを取り付けてみるか、またはメモリを交換します。 4. システム基板を取り付けます。
点滅 - 点灯 - 点灯		

	システム基板エラーです。	1. プロセッサを取り付け直します。 2. システム基板を取り付けます。 3. プロセッサを交換します。
点滅 - 点灯 - 点滅 	ディスプレイパネルエラー	1. 表示ケーブルを取り付け直します。 2. ディスプレイパネルを取り付けます。 3. ビデオカードまたはシステム基板を取り付けます。
消灯 - 点滅 - 消灯 	メモリ互換エラーです。	1. 互換性のあるメモリモジュールを取り付けます。 2. メモリが 2 枚取り付けられている場合は、1 枚を取り外してテストします。もう一方のモジュールを同じスロットに取り付けてテストします。両方のモジュールを使用してもう一方のスロットをテストします。 3. メモリを取り付けます。 4. システム基板を取り付けます。
点灯 - 点滅 - 点灯 	メモリが検出されましたが、エラーがあります。	1. メモリを取り付け直します。 2. メモリが 2 枚取り付けられている場合は、1 枚を取り外してテストします。もう一方のモジュールを同じスロットに取り付けてテストします。両方のモジュールを使用してもう一方のスロットをテストします。 3. メモリを取り付けます。 4. システム基板を取り付けます。
消灯 - 点滅 - 点滅 	モデムエラーです。	1. モデムを取り付け直します。 2. モデムを取り付けます。 3. システム基板を取り付けます。
点滅 - 点滅 - 点滅 	システム基板エラーです。	システム基板を取り付けます。
点滅 - 点滅 - 消灯 	オプション ROM エラーです。	1. デバイスを取り付け直します。 2. デバイスを取り付けます。 3. システム基板を取り付けます。
消灯 - 点灯 - 消灯 	ストレージデバイスエラーです。	1. ハードドライブとオプティカルドライブを取り付け直します。 2. ハードドライブのみおよびオプティカルドライブのみでコンピュータをテストします。 3. 障害の原因となっているデバイスを交換します。 4. システム基板を取り付けます。
点滅 - 点滅 - 点灯 	ビデオカードエラーです。	システム基板を取り付けます。

[目次に戻る]

目次に戻る

部品の取り外しと取り付け

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

目次に戻る

[目次に戻る]

仕様

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

メモ: 提供される内容は地域により異なる場合があります。コンピュータの設定に関する詳細については、スタート→ ヘルプとサポート をクリックし、お使いのコンピュータに関する情報を表示するためのオプションを選択してください。

システム情報	
チップセット	モバイルインテル® 5 シリーズチップセット（QM57）
データバス幅	64 ビット
DRAM バス幅	デュアルチャネル 64 ビット **注意：**デュアルチャネルモードが機能するためには、メモリをペアで取り付ける必要があります。
フラッシュ EPROM	SPI 32 メガビット
PCI バス	32 ビット、33 MHz

プロセッサ	
タイプ	Intel Core™ i5 シリーズ Intel Core i7 シリーズ
L2 キャッシュ	Intel Core i5-520M/540M デュアルコア - 3 MB Intel Core i7-620M デュアルコア - 4 MB
外付けバスの周波数	1066 MHz

メモリ	
タイプ	DDR3 SDRAM
スピード	1066 MHz
コネクタ	SODIMM コネクタ X 2
モジュールの容量	1 GB、2 GB、4 GB
最小メモリ	1 GB
最大メモリ	8 GB **メモ:** 4 GB 以上のメモリ容量を検出できるのは 64 ビットのオペレーティングシステムだけです。

ビデオ	
タイプ	E6410 - UMA または外付けビデオコントローラ E6410 ATG - UMA
コントローラ	
UMA	インテルグラフィックスメディアアクセラレータ HD
外付け	NVIDIA Quadro NVS 3100M
出力	15 ピン VGA コネクタ 20 ピン DisplayPort コネクタ **メモ:** DisplayPort、DVI、および VGA はドッキングステーション経由で提供されています。

オーディオ	
タイプ	2 チャネルハイデフィニッションオーディオコーデック（HDA）
コントローラ	IDT 92HD81B コントローラ

スピーカー	2 個
内蔵スピーカーアンプ	1 W チャネル
ボリュームコントロール	ボリュームアップ、ボリュームダウン、ミュートの各ボタン

通 信	
モデム	内蔵モデム（オプション）
ネットワークアダプタ	10/100/1000 Mbps Intel 82577LM ギガビットイーサネットコントローラ
ワイヤレス	内蔵 WLAN、WWAN、および Bluetooth®
GPS	モバイルブロードバンドミニカード

ExpressCard	
メモ: ExpressCard スロットは PC カードをサポートしていません。	
ExpressCard コネクタ	ExpressCard スロット
サポートされるカード	54 mm ExpressCard 34 mm ExpressCard **メモ:** E6410 は ExpressCard スロット対応または PC カードスロット対応のいずれかで注文できます。 **メモ:** E6410 ATG は ExpressCard をサポートしていません。

PC カード	
メモ: PC カードスロットは ExpressCard をサポートしていません。	
PC カードコネクタ	PC カードスロット
サポートされるカード	54 mm PC カード **メモ:** E6410 は PC カードスロット対応または ExpressCard スロット対応のいずれかで注文できます。 **メモ:** E6410 ATG は PC カードのみをサポートしています。

SD メモリカードリーダー	
サポートされるカード	SD / MMC / SDHC / SDHS / MiniSD / MicroSD / SDIO

非接触型スマートカード（オプション）	
サポートされるスマートカードおよび規格	ISO14443A - 106 kbps、212 kbps、424 kbps、および 848 kbps ISO14443B - 106 kbps、212 kbps、424 kbps、および 848 kbps ISO15693 HID iClass FIPS 201 NXP Desfire

指紋リーダー（オプション）	
タイプ	Swipe 指紋センサー

ポートおよびコネクタ	
オーディオ	マイクコネクタ、ステレオヘッドフォン/スピーカーコネクタ
ビデオ	15 ピン VGA コネクタ x 1 デュアルモード DisplayPort コネクタ x 1
ネットワークアダプター	RJ-45 コネクタ x 1
モデム	RJ-11 コネクタ x 1
IEEE 1394	4 ピンコネクタ 1 個
USB	USB 2.0 準拠コネクタ x 3 eSATA/USB 2.0 準拠コネクタ x 1
メモリカードリーダー	6-in-1 メモリカードリーダー × 1

スマートカードリーダー	統合スマートカードリーダー
ミニカード	ハーフハイトミニカードスロット x 2 フルハイトミニカードスロット x 1
ドッキングコネクタ	E-Family 144 ピンドッキングコネクタ x 1

ドライブ	
ハードドライブ	SATA 2 HDD SATA 2 Mobile HDD
オプティカルドライブ	DVD DVD±RW Blu-ray™

ディスプレイ	**Latitude™ E6410**	**Latitude™ E6410 ATG**
タイプとサイズ	白色 LED バックライト搭載 358.14 mm（14.1 インチ） TFT	白色 LED バックライト搭載 358.14 mm（14.1 インチ） TFT
有効領域（X/Y）	303.55 mm x 189.65 mm（11.95 インチ x 7.46 インチ）	303.55 mm x 189.65 mm（11.95 インチ x 7.46 インチ）
寸法		
高さ	207 mm（8.14 インチ）	207 mm（8.14 インチ）
幅	320 mm（12.59 インチ）	320 mm（12.59 インチ）
動作角度	0 度（閉じた状態）～ 160 度	0 度（閉じた状態）～ 160 度
ディスプレイオプション 1	anti-glare WXGA+	WXGA
最大解像度	262K 色で 1280（H）x 800（V）	262K 色で 1280（H）x 800（V）
最大輝度	220 nit	730 nit
リフレッシュレート	60 Hz	60 Hz
視角		
水平方向	40 度/40 度	55 度/55 度
垂直方向	15 度/30 度	45 度/45 度
ピクセルピッチ	0.2373 mm x 0.2373 mm	0.2370 mm x 0.2370 mm
ディスプレイオプション 2	anti-glare WXGA+	WXGA（タッチ機能）
最大解像度	262K 色で 1440（H）x 900（V）	262K 色で 1280（H）x 800（V）
標準輝度	300 nit	630 nit
リフレッシュレート	60 Hz	60 Hz
視角		
水平方向	40 度/40 度	55 度/55 度
垂直方向	15 度/30 度	45 度/45 度
ピクセルピッチ	0.2109 mm x 0.2109 mm	0.2370 mm x 0.2370 mm

キーボード	
キーの数	米国:83 キー ヨーロッパ:84 キー 日本:87 キー
レイアウト	QWERTY/AZERTY/漢字
バックライト付きキーボード	オプション

タッチパッド	
有効領域	
X 軸	68 mm
Y 軸	38 mm

バッテリー	
タイプ	4 セル「スマート」リチウムイオン（37 Whr） 6 セル「スマート」リチウムイオン（60 Whr） 3 年間耐用の 9 セル「スマート」リチウムイオン（81 Whr） 9 セル「スマート」リチウムイオン（90 Whr） 12 セル「スマート」リチウムイオンスライス（88 Whr）
コンピュータの電源が切れている場合の充電時間（90 W アダプタ）	4、6、9 セル - 80% の充電には約 1 時間、100% 充電には 2 時間かかります。 12 セル - 100% の充電には約 3 時間 20 分かかります。
駆動時間	バッテリー駆動時間は動作状況によって異なり、電力を著しく消費するような状況ではかなり短くなる可能性があります。
寿命	約 300 サイクル（充電/放電）

寸法	
奥行き	
4 セル/6 セル	206.11 mm
9 セル	207.77 mm
12 セル	14.48 mm
高さ	
4 セル/6 セル	19.81 mm
9 セル	22.10 mm
12 セル	217.17 mm
幅	
4 セル/6 セル	47.00 mm
9 セル	68.83 mm
12 セル	322.07 mm
重量	
4 セル	235.87 g
6 セル	326.59 g
9 セル	480.81 g
12 セル	848.22 g
電圧	11.10 VDC
温度範囲	
動作時	0 ～ 35 °C
保管時	–40 ～ 60 °C
コイン型バッテリー	3 V CR2032 コイン型リチウムバッテリー

AC アダプタ	
入力電圧	100 V ～ 240 V
入力電流（最大）	1.5 A
入力周波数	50 Hz ～ 60 Hz
出力電力	65 W または 90 W
出力電流	
65 W（UMA ビデオ付き E6410 のみ）	3.34 A（連続稼働の場合）
90 W	4.62 A（連続稼働の場合）
寸法	
奥行き	
65 W	127.00 mm
90 W	147.00 mm
高さ	
65 W	16.00 mm
90 W	16.00 mm
幅	
65 W	66.04 mm
90 W	70.00 mm
温度範囲	
動作時	0 ～ 35 °C
保管時	–40 ～ 65 °C

外形寸法	
Latitude E6410	
奥行き	238.30 mm
高さ	前部:25.40 mm 後部:31.20 mm
幅	335.00 mm
重量	1.95 kg
Latitude E6410 ATG	
奥行き	245.80 mm
高さ	前部:31.20 mm 後部（ポートカバーを含む）: 39.50 mm
幅	341.00 mm

重量（最小）	2.68 kg

環 境	
温度範囲	
動作時	0 ～35 °C
非動作時	–40 ～65 °C
相対湿度（最大）	
動作時	10 ～90 %（結露しないこと）
非動作時	5 ～95 %（結露しないこと）
最大耐久震度	
動作時	0.66 Grms（2 ～600 Hz）
非動作時	1.30 Grms（2 ～600 Hz）
注 : 振動は、ユーザー環境をシミュレートするランダム振動スペクトラムを使用して測定されます。	
最大耐久衝撃	
動作時	110 G（2 ms）
非動作時	160 G（2 ms）
メモ: 衝撃は、ハードドライブのヘッド停止位置で 2 ミリ秒のハーフサインパルスで測定されます。	
高度:	
動作時	–15.20 ～3048 m
非動作時	–15.20 ～10,668 m

目次に戻る

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

アクセスパネル

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

警告：コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）をご覧ください。

アクセスパネルの取り外し



メモ： 以下の図が表示されない場合は、**Adobe.com** から Adobe® Flash® Player をインストールしてください。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. ATG ポートカバーを取り外します（E6410 ATG コンピュータのみ）。
3. バッテリーを取り外します。
4. アクセスパネルをコンピュータの底面に固定している拘束ネジを緩めます。
5. アクセスパネルをコンピュータの前面方向にスライドさせます。
6. アクセスパネルを持ち上げてコンピュータから取り外します。

アクセスパネルの取り付け

アクセスパネルを取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

ATG ポートカバー

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

警告：コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）をご覧ください。

ATG ポートカバーの取り外し



メモ: 以下の図が表示されない場合は、**Adobe.com** から Adobe® Flash® Player をインストールしてください。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. ATG ポートカバーをコンピュータの底面から取り外します。

ATG ポートカバーの取り付け

ATG ポートカバーを取り付ける場合は、上記の手順を逆に実行してください。

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

部品の取り外しと取り付けに戻る

バッテリー

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

警告:コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)をご覧ください。

バッテリーの取り外し



メモ: 以下の図が表示されない場合は、**Adobe.com** から Adobe® Flash® Player をインストールしてください。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. バッテリーラッチをコンピュータの中心に向けてスライドさせます。
3. バッテリーをコンピュータから引き抜いて取り外します。

バッテリーの取り付け

バッテリーを取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

部品の取り外しと取り付けに戻る

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

Bluetooth カード

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

警告:コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)をご覧ください。

Bluetooth カードの取り外し



メモ: 以下の図が表示されない場合は、**Adobe.com** から Adobe® Flash® Player をインストールしてください。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. ATG ポートカバーを取り外します(E6410 ATG コンピュータのみ)。
3. バッテリーを取り外します。
4. SIM カードを取り外します。
5. SD カードを取り外します。
6. ExpressCard を取り外します。
7. スマートカードを取り外します。
8. ヒンジカバーを取り外します。
9. アクセスパネルを取り外します。
10. オプティカルドライブを取り外します。
11. ハードドライブを取り外します。
12. LED カバーを取り外します。
13. キーボードを取り外します。
14. コイン型バッテリーを取り外します。
15. メモリを取り外します。
16. WWAN カードを取り外します。
17. WLAN カードを取り外します。
18. Latitude ON™ Flash/CMG モジュールを取り外します。
19. 指紋リーダーを取り外します。
20. ヒートシンクおよびプロセッサファンを取り外します。
21. Bluetooth カードをコンピュータに固定しているネジを外します。
22. コンピュータから Bluetooth ケーブルを外します。
23. コンピュータから Bluetooth カードを取り外します。

Bluetooth カードの取り付け

Bluetooth カードを取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

[部品の取り外しと取り付けに戻る](#)

カメラ

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

警告：コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）をご覧ください。

カメラの取り外し



メモ：以下の図が表示されない場合は、**Adobe.com** から Adobe® Flash® Player をインストールしてください。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. バッテリーを取り外します。
3. ディスプレイベゼルを取り外します。
4. カメラをコンピュータに固定している拘束ネジを緩めます。
5. カメラをコンピュータのスロットから取り外します。
6. データケーブルを切断してカメラをコンピュータから取り外します。

カメラの取り付け

カメラを取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

[部品の取り外しと取り付けに戻る](#)

部品の取り外しと取り付けに戻る

ExpressCard ケージ

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

⚠ **警告:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)をご覧ください。

ExpressCard ケージの取り外し



メモ: 以下の図が表示されない場合は、**Adobe.com** から Adobe® Flash® Player をインストールしてください。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. ATG ポートカバーを取り外します(E6410 ATG コンピュータのみ)。
3. バッテリーを取り外します。
4. メモリカードを取り外します。
5. ExpressCard を取り外します。
6. アクセスパネルを取り外します。
7. ヒンジカバーを取り外します。
8. LED カバーを取り外します。
9. キーボードを取り外します。
10. ハードドライブを取り外します。
11. 指紋リーダーを取り外します。
12. ヒートシンクおよびプロセッサファンを取り外します。
13. ディスプレイアセンブリを取り外します。
14. パームレストを取り外します。
15. ExpressCard ケージをコンピュータに固定しているネジを外します。
16. ExpressCard ケージを持ち上げて、ExpressCard ケージをコンピュータから引き抜きます。

ExpressCard ケージの取り付け

ExpressCard ケージを取り付ける場合は、上記の手順を逆に実行してください。

部品の取り外しと取り付けに戻る

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

コイン型バッテリー

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

警告：コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）をご覧ください。

コイン型バッテリーの取り外し



メモ: 以下の図が表示されない場合は、**Adobe.com** から Adobe® Flash® Player をインストールしてください。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. ATG ポートカバーを取り外します（E6410 ATG コンピュータのみ）。
3. バッテリーを取り外します。
4. アクセスパネルを取り外します。
5. コイン型バッテリーケーブルをシステム基板から取り外します。

6. コイン型バッテリーを持ち上げて、ソケットから取り外します。

コイン型バッテリーの取り付け

コイン型バッテリーを取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

ディスプレイアセンブリ

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

警告: コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）をご覧ください。

ディスプレイアセンブリの取り外し



メモ: 以下の図が表示されない場合は、**Adobe.com** から Adobe® Flash® Player をインストールしてください。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. ATG ポートカバーを取り外します（E6410 ATG コンピュータのみ）。
3. バッテリーを取り外します。
4. ヒンジカバーを取り外します。
5. アクセスパネルを取り外します。
6. アンテナケーブルを WLAN/WWAN カードから取り外します。
7. タッチスクリーンケーブルをシステム基板から取り外します。（E6410 ATG コンピュータのみ）
8. ディスプレイケーブルをシステム基板に固定している拘束ネジを緩めます。
9. ディスプレイデータケーブルをシステム基板から外します。
10. ディスプレイアセンブリをコンピュータに固定しているネジを外します。
11. ディスプレイアセンブリを持ち上げてコンピュータから取り外します。

ディスプレイアセンブリの取り付け

ディスプレイアセンブリを取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

ディスプレイベゼル

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

警告:コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)をご覧ください。

ディスプレイベゼルの取り外し



メモ: 以下の図が表示されない場合は、**Adobe.com** から Adobe® Flash® Player をインストールしてください。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. バッテリーを取り外します。
3. 底部から順にプラスチックスクライブを使用してディスプレイベゼルをディスプレイアセンブリから慎重に外します。
4. すべてのスナップを緩めたら、ディスプレイベゼルをディスプレイアセンブリから取り外します。

ディスプレイベゼルの取り付け

ディスプレイベゼルを取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

ディスプレイパネル

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

警告：コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）をご覧ください。

ディスプレイパネルの取り外し



メモ： 以下の図が表示されない場合は、**Adobe.com** から Adobe® Flash® Player をインストールしてください。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. ATG ポートカバーを取り外します（E6410 ATG コンピュータのみ）。
3. バッテリーを取り外します。
4. ディスプレイベゼルを取り外します。
5. ディスプレイパネルをディスプレイアセンブリに固定しているネジを外します。
6. トップカバーからディスプレイパネルを取り外してパームレスト上に面を下にして配置します。
7. LCD パネルからタッチスクリーンケーブル（1）、および EDP ケーブル（2）を取り外します。
8. タッチスクリーンがある場合は取り外します。
9. ディスプレイパネルを取り外します。
10. 左のディスプレイブラケットをディスプレイパネルに固定しているネジを取り外します。
11. 右のディスプレイブラケットをディスプレイパネルに固定しているネジを取り外します。

ディスプレイパネルの取り付け

ディスプレイパネルを取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

ExpressCard

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

警告：コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）をご覧ください。

ExpressCard の取り外し



メモ: 以下の図が表示されない場合は、**Adobe.com** から Adobe® Flash® Player をインストールしてください。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. ATG ポートカバーを取り外します（E6410 ATG コンピュータのみ）。
3. カード取り出しボタンを押して離します。
4. カード取り出しボタンを押してカードを取り出します。
5. カードをコンピュータから取り外します。

ExpressCard の取り付け

ExpressCard を取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

部品の取り外しと取り付けに戻る

プロセッサファン

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

警告：コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）をご覧ください。

プロセッサファンの取り外し



メモ： 以下の図が表示されない場合は、**Adobe.com** から Adobe® Flash® Player をインストールしてください。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. ATG ポートカバーを取り外します（E6410 ATG コンピュータのみ）。
3. バッテリーを取り外します。
4. アクセスパネルを取り外します。
5. プロセッサファンケーブルをシステム基板から取り外します。
6. プロセッサファンをヒートシンクに固定しているネジを外します。
7. プロセッサファンをコンピュータから取り外します。

プロセッサファンの取り付け

プロセッサファンを取り付ける場合は、上記の手順を逆に実行してください。

部品の取り外しと取り付けに戻る

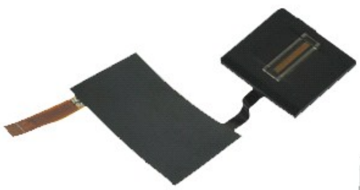
[部品の取り外しと取り付けに戻る]

指紋リーダー

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

警告: コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)をご覧ください。

指紋リーダーの取り外し



メモ: 以下の図が表示されない場合は、**Adobe.com** から Adobe® Flash® Player をインストールしてください。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. ATG ポートカバーを取り外します(E6410 ATG コンピュータのみ)。
3. バッテリーを取り外します。
4. オプティカルドライブを取り外します。
5. アクセスパネルを取り外します。
6. LED カバーを取り外します。
7. キーボードを取り外します。
8. 指紋リーダーを固定している、コンピュータの底部にある拘束ネジ(「F」のラベルが付いた)を緩めます。
9. 指紋リーダーデータケーブルをシステム基板から外します。
10. 透明シートをはがしてケーブルと指紋リーダーをコンピュータから取り外し、指紋リーダーを取り出します。

指紋リーダーの取り付け

指紋リーダーを取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

ハードドライブ

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

警告：コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）をご覧ください。

ハードドライブの取り外し



メモ: 以下の図が表示されない場合は、**Adobe.com** から Adobe® Flash® Player をインストールしてください。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. ATG ポートカバーを取り外します（E6410 ATG コンピュータのみ）。
3. バッテリーを取り外します。
4. ハードドライブをコンピュータに固定しているネジを外します。
5. ハードドライブをコンピュータから引き出します。
6. ハードドライブキャディをハードドライブに固定しているネジを外します。
7. ハードドライブキャディをハードドライブから引き抜いて取り出します。

ハードドライブの取り付け

ハードドライブを取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

ヒートシンクとプロセッサファン

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

警告:コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)をご覧ください。

ヒートシンクとプロセッサファンの取り外し



メモ: 以下の図が表示されない場合は、**Adobe.com** から Adobe® Flash® Player をインストールしてください。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. ATG ポートカバーを取り外します(E6410 ATG コンピュータのみ)。
3. バッテリーを取り外します。
4. アクセスパネルを取り外します。
5. コイン型バッテリーを取り外します。
6. ファンケーブルをシステム基板から外します。
7. プロセッサヒートシンクの拘束ネジを緩めます。
8. コンピュータの中央に最も近いヒートシンクの端を持ち上げて、ヒートシンクをコンピュータから引き出します。

ヒートシンクとプロセッサファンの取り付け

ヒートシンクとプロセッサファンを取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

ヒンジカバー

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

警告：コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）をご覧ください。

ヒンジカバーの取り外し



メモ: 以下の図が表示されない場合は、**Adobe.com** から Adobe® Flash® Player をインストールしてください。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. ATG ポートカバーを取り外します（E6410 ATG コンピュータのみ）。
3. バッテリーを取り外します。
4. ヒンジカバーをコンピュータに固定しているネジを外します。
5. ヒンジカバーをコンピュータの後部方向にスライドさせてヒンジカバーを取り外します。

ヒンジカバーの取り付け

ヒンジカバーを取り付ける場合は、上記の手順を逆に実行してください。

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

IEEE 1394 ポート

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

⚠ **警告：コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）をご覧ください。**

IEEE 1394 ポートの取り外し



メモ： 以下の図が表示されない場合は、**Adobe.com** から Adobe® Flash® Player をインストールしてください。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. ATG ポートカバーを取り外します（E6410 ATG コンピュータのみ）。
3. バッテリーを取り外します。
4. SIM カードを取り外します。
5. SD カードを取り外します。
6. ExpressCard を取り外します。
7. スマートカードを取り外します。
8. ヒンジカバーを取り外します。
9. アクセスパネルを取り外します。
10. オプティカルドライブを取り外します。
11. ハードドライブを取り外します。
12. LED カバーを取り外します。
13. キーボードを取り外します。
14. コイン型バッテリーを取り外します。
15. メモリを取り外します。
16. WWAN カードを取り外します。
17. WLAN カードを取り外します。
18. Latitude On™ Flash/CMG モジュールを取り外します。
19. 指紋リーダーを取り外します。
20. ヒートシンクおよびプロセッサファンを取り外します。
21. ディスプレイアセンブリを取り外します。
22. FireWire ケーブルを覆っているフェライトシートをはがします。
23. FireWire データケーブルをシステム基板から取り外します。
24. IEEE 1394 ボードをコンピュータに固定しているネジを外します。
25. コンピュータから IEEE 1394 ボードを取り外します。

IEEE 1394 ポートの取り付け

IEEE 1394 ポートを取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

I/O ポートカード

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

警告：コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）をご覧ください。

I/O ポートカードの取り外し



メモ： 以下の図が表示されない場合は、**Adobe.com** から Adobe® Flash® Player をインストールしてください。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. ATG ポートカバーを取り外します（E6410 ATG コンピュータのみ）。
3. バッテリーを取り外します。
4. オプティカルドライブを取り外します。
5. ハードドライブを取り外します。
6. ヒンジカバーを取り外します。
7. アクセスパネルを取り外します。
8. コイン型バッテリーを取り外します。
9. ヒートシンクおよびプロセッサファンを取り外します。
10. LED カバーを取り外します。
11. キーボードを取り外します。
12. ディスプレイアセンブリを取り外します。
13. パームレストを取り外します。
14. モデムを取り外します。
15. モデムコネクタを取り外します。
16. ExpressCard カードケージを取り外します。
17. パームレストを取り外します。
18. システム基板を取り外します。
19. I/O ポートカードをコンピュータに固定しているネジを取り外します。

20. I/O ポートカードの左端を持ち上げて、I/O ポートカードをコンピュータから取り外します。

I/O ポートカードの取り付け

I/O ポートカードを取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

部品の取り外しと取り付けに戻る

キーボード

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

警告:コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)をご覧ください。

キーボードの取り外し



メモ: 以下の図が表示されない場合は、**Adobe.com** から Adobe® Flash® Player をインストールしてください。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. ATG ポートカバーを取り外します(E6410 ATG コンピュータのみ)。
3. バッテリーを取り外します。
4. LED カバーを取り外します。
5. キーボードをコンピュータに固定しているネジを外します。

6. プラスチックタブを使用してキーボードの後端を持ち上げて、キーボードを外します。

7. キーボードをコンピュータの背面方向にスライドさせ、キーボードをコンピュータから取り外します。

キーボードの取り付け

キーボードを取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

部品の取り外しと取り付けに戻る

[部品の取り外しと取り付けに戻る](#)

Latitude ON™ Flash/CMG モジュール

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

警告: **コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)をご覧ください。**

Latitude ON Flash/CMG モジュールの取り外し



メモ: 以下の図が表示されない場合は、**Adobe.com** から Adobe® Flash® Player をインストールしてください。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. ATG ポートカバーを取り外します(E6410 ATG コンピュータのみ)。
3. バッテリーを取り外します。
4. 左のヒンジカバーを取り外します。(ヒンジカバーの取り外しを参照してください)。
5. Latitude ON Flash/CMG モジュールを固定しているネジを外します。
6. Latitude ON Flash/CMG モジュールを取り外します。

Latitude ON Flash/CMG モジュールの取り付け

Latitude ON Flash/CMG モジュールを取り付ける場合は、上記の手順を逆に実行してください。

[部品の取り外しと取り付けに戻る](#)

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

LED カバー

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

警告：コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）をご覧ください。

LED カバーの取り外し



メモ： 以下の図が表示されない場合は、**Adobe.com** から Adobe® Flash® Player をインストールしてください。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. バッテリーを取り外します。
3. LED カバーの片方の端を慎重に持ち上げて取り外します。

LED カバーの取り付け

LED カバーを取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

部品の取り外しと取り付けに戻る

メモリ

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

警告：コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）をご覧ください。

メモリモジュールの取り外し



メモ: 以下の図が表示されない場合は、**Adobe.com** から Adobe® Flash® Player をインストールしてください。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. ATG ポートカバーを取り外します（E6410 ATG コンピュータのみ）。
3. バッテリーを取り外します。
4. アクセスパネルを取り外します。
5. メモリモジュールコネクタの両端にある固定クリップをメモリモジュールが持ち上がるまで広げます。
6. メモリモジュールをソケットから引き出します。

メモリモジュールの取り付け

メモリモジュールを取り付ける場合は、上記の手順を逆に実行してください。

部品の取り外しと取り付けに戻る

[部品の取り外しと取り付けに戻る](#)

モデム

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

警告:コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)をご覧ください。

モデムの取り外し



メモ: 以下の図が表示されない場合は、**Adobe.com** から Adobe® Flash® Player をインストールしてください。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. ATG ポートカバーを取り外します(E6410 ATG コンピュータのみ)。
3. バッテリーを取り外します。
4. LED カバーを取り外します。
5. キーボードを取り外します。
6. モデムをコンピュータに固定しているネジを外します。
7. 透明シートのタブを使用してモデムを少し持ち上げて、モデムをスロットから引き出します。
8. モデムからモデムケーブルを外して、モデムをコンピュータから取り外します。

モデムの取り付け

モデムを取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

[部品の取り外しと取り付けに戻る](#)

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

モデムコネクタ

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

警告：コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）をご覧ください。

モデムコネクタの取り外し



メモ: 以下の図が表示されない場合は、**Adobe.com** から Adobe® Flash® Player をインストールしてください。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. ATG ポートカバーを取り外します（E6410 ATG コンピュータのみ）。
3. バッテリーを取り外します。
4. メモリを取り外します。
5. ExpressCard を取り外します。
6. オプティカルドライブを取り外します。
7. ハードドライブを取り外します。
8. ヒンジカバーを取り外します。
9. アクセスパネルを取り外します。
10. Latitude ON™ Flash/CMG モジュールを取り外します。
11. WWAN カードを取り外します。
12. WLAN カードを取り外します。
13. コイン型バッテリーを取り外します。
14. LED カバーを取り外します。
15. キーボードを取り外します。
16. 指紋リーダーを取り外します。
17. ディスプレイアセンブリを取り外します。
18. ExpressCard カードケージを取り外します。
19. パームレストを取り外します。
20. システム基板を取り外します。
21. モデムコネクタケーブルをコンピュータから外します。
22. モデムコネクタをスロットから持ち上げて取り外します。

モデムコネクタの取り付け

モデムコネクタを取り付ける場合は、上記の手順を逆に実行してください。

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

部品の取り外しと取り付けに戻る

モデムプラグ

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

警告：コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）をご覧ください。

モデムプラグの取り外し



メモ: 以下の図が表示されない場合は、**Adobe.com** から Adobe® Flash® Player をインストールしてください。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. ATG ポートカバーを取り外します（E6410 ATG コンピュータのみ）。
3. バッテリーを取り外します。
4. モデムポートプラグにあるモデムプラグイジェクト穴にピンを挿入して、それを固定しているスナップを取り外します。

モデムプラグの取り付け

モデムプラグを取り付ける場合は、上記の手順を逆に実行してください。

部品の取り外しと取り付けに戻る

部品の取り外しと取り付けに戻る

オプティカルドライブ

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

警告：コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）をご覧ください。

オプティカルドライブの取り外し



メモ：以下の図が表示されない場合は、**Adobe.com** から Adobe® Flash® Player をインストールしてください。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. ATG ポートカバーを取り外します（E6410 ATG コンピュータのみ）。
3. オプティカルドライブをコンピュータに固定しているネジを外します。
4. オプティカルドライブラッチを押して離します。
5. オプティカルドライブをコンピュータから引き出します。

オプティカルドライブの取り付け

オプティカルドライブを取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

部品の取り外しと取り付けに戻る

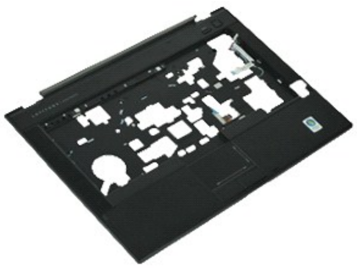
部品の取り外しと取り付けに戻る

パームレスト

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

警告:コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)をご覧ください。

パームレストの取り外し



メモ: 以下の図が表示されない場合は、**Adobe.com** から Adobe® Flash® Player をインストールしてください。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. ATG ポートカバーを取り外します(E6410 ATG コンピュータのみ)。
3. バッテリーを取り外します。
4. SIM カードを取り外します。
5. SD カードを取り外します。
6. ExpressCard を取り外します。
7. スマートカードを取り外します。
8. ヒンジカバーを取り外します。
9. アクセスパネルを取り外します。
10. オプティカルドライブを取り外します。
11. ハードドライブを取り外します。
12. LED カバーを取り外します。
13. キーボードを取り外します。
14. コイン型バッテリーを取り外します。
15. メモリを取り外します。
16. WWAN カードを取り外します。
17. WLAN カードを取り外します。
18. Latitude ON™ Flash/CMG モジュールを取り外します。
19. コイン型バッテリーを取り外します。
20. 指紋リーダーを取り外します。
21. ヒートシンクおよびプロセッサファンを取り外します。
22. ディスプレイアセンブリを取り外します。
23. コンピュータの底部から 8 本のネジ(1 番は拘束ネジ)を取り外します。

    メモ: コンピュータに標準のパームレストが取り付けられている場合は、指紋リーダーの取り外し手順のステップ 8 を参照して拘束ネジである 9 番目のネジを緩めます。
24. パームレストをコンピュータに固定しているネジを外します。
25. スピーカーケーブル(1)、電源ボタンケーブル(2)、タッチパッドケーブル(3)、および RFID ケーブル(4)を取り外します。

    メモ: RFID ケーブルは非接触スマートカードソリューションのコンピュータを購入した場合にのみ利用できます。
26. パームレストの後端を持ち上げて右側に引き、右のスナップを外します。右のスナップが外れたら、パームレストを前方向に沿って引き、パームレストを取り外します。

パームレストの取り付け

パームレストを取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

部品の取り外しと取り付けに戻る

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

電源コネクタ

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

警告：コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）をご覧ください。

電源コネクタの取り外し



メモ: 以下の図が表示されない場合は、**Adobe.com** から Adobe® Flash® Player をインストールしてください。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. ATG ポートカバーを取り外します（E6410 ATG コンピュータのみ）。
3. バッテリーを取り外します。
4. メモリを取り外します。
5. ExpressCard を取り外します。
6. オプティカルドライブを取り外します。
7. ハードドライブを取り外します。
8. ヒンジカバーを取り外します。
9. アクセスパネルを取り外します。
10. Latitude ON™ Flash/CMG モジュールを取り外します。
11. WWAN カードを取り外します。
12. WLAN カードを取り外します。
13. コイン型バッテリーを取り外します。
14. LED カバーを取り外します。
15. キーボードを取り外します。
16. 指紋リーダーを取り外します。
17. ディスプレイアセンブリを取り外します。
18. ExpressCard カードケージを取り外します。
19. パームレストを取り外します。
20. システム基板を取り外します。
21. コンピュータから電源ケーブルを外します。

22. 電源ポートを持ち上げてコンピュータから取り外します。

電源コネクタの取り付け

電源コネクタを取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

部品の取り外しと取り付けに戻る

プロセッサ

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

警告:コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)をご覧ください。

プロセッサの取り外し



メモ: 以下の図が表示されない場合は、**Adobe.com** から Adobe® Flash® Player をインストールしてください。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. ATG ポートカバーを取り外します(E6410 ATG コンピュータのみ)。
3. バッテリーを取り外します。
4. アクセスパネルを取り外します。
5. ヒートシンクおよびプロセッサファンを取り外します。
6. プロセッサカムロックを反時計回りに回します。
7. プロセッサを持ち上げて、コンピュータから取り外します。

プロセッサの取り付け

プロセッサを取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

部品の取り外しと取り付けに戻る

部品の取り外しと取り付けに戻る

SD カード

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

警告：コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）をご覧ください。

SD カードの取り外し



メモ: 以下の図が表示されない場合は、**Adobe.com** から Adobe® Flash® Player をインストールしてください。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. SD カードを押し込んで SD カードを外します。
3. SD カードをコンピュータから引き抜いて取り出します。

SD カードの取り付け

SD カードを取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

部品の取り外しと取り付けに戻る

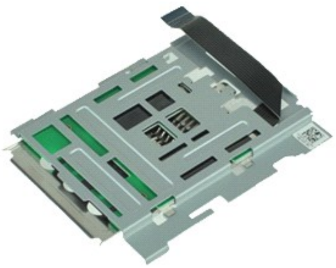
[部品の取り外しと取り付けに戻る]

SD カードリーダー

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

警告 :コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)をご覧ください。

SD カードリーダーの取り外し



メモ: 以下の図が表示されない場合は、**Adobe.com** から Adobe® Flash® Player をインストールしてください。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. ATG ポートカバーを取り外します(E6410 ATG コンピュータのみ)。
3. バッテリーを取り外します。
4. メモリを取り外します。
5. ExpressCard を取り外します。
6. オプティカルドライブを取り外します。
7. ハードドライブを取り外します。
8. ヒンジカバーを取り外します。
9. アクセスパネルを取り外します。
10. Latitude ON™ Flash/CMG モジュールを取り外します。
11. WWAN カードを取り外します。
12. WLAN カードを取り外します。
13. コイン型バッテリーを取り外します。
14. LED カバーを取り外します。
15. キーボードを取り外します。
16. 指紋リーダーを取り外します。
17. ディスプレイアセンブリを取り外します。
18. ExpressCard カードケージを取り外します。
19. システム基板を取り外します。
20. システム基板から SD カードリーダーケーブルを外します。
21. 2 個のフックを持ち上げてスマートカードリーダーをコンピュータの右方向へ引き抜きます。
22. スマートカードリーダーをコンピュータから取り外します。

SD カードリーダーの取り付け

SD カードリーダーを取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

SIM カード

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

警告:コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)をご覧ください。

SIM カードの取り外し



メモ: 以下の図が表示されない場合は、**Adobe.com** から Adobe® Flash® Player をインストールしてください。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. ATG ポートカバーを取り外します(E6410 ATG コンピュータのみ)。
3. バッテリーを取り外します。
4. SIM カードを押して離します。
5. SIM カードをスライドさせて、コンピュータから取り出します。

SIM カードの取り付け

SIM カードを取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

部品の取り外しと取り付けに戻る

スマートカード

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

警告:コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ(www.dell.com / regulatory_compliance)をご覧ください。

スマートカードの取り外し



メモ: 以下の図が表示されない場合は、**Adobe.com** から Adobe® Flash® Player をインストールしてください。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. ATG ポートカバーを取り外します(E6410 ATG コンピュータのみ)。
3. スマートカードをコンピュータから引き抜いて取り外します。

スマートカードの取り付け

スマートカードを取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

部品の取り外しと取り付けに戻る

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

システム基板

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

警告：コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）をご覧ください。

システム基板の取り外し



メモ： 以下の図が表示されない場合は、**Adobe.com** から Adobe® Flash® Player をインストールしてください。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. ATG ポートカバーを取り外します（E6410 ATG コンピュータのみ）。
3. バッテリーを取り外します。
4. SIM カードを取り外します。
5. SD カードを取り外します。
6. ExpressCard を取り外します。
7. スマートカードを取り外します。
8. ヒンジカバーを取り外します。
9. アクセスパネルを取り外します。
10. オプティカルドライブを取り外します。
11. ハードドライブを取り外します。
12. LED カバーを取り外します。
13. キーボードを取り外します。
14. コイン型バッテリーを取り外します。
15. メモリを取り外します。
16. WWAN カードを取り外します。
17. WLAN カードを取り外します。
18. Latitude ON™ Flash/CMG モジュールを取り外します。
19. 指紋リーダーを取り外します。
20. ヒートシンクおよびプロセッサファンを取り外します。
21. ディスプレイアセンブリを取り外します。
22. パームレストを取り外します。
23. 電源コネクタをシステム基板から外します。
24. スマートカードリーダーと IEEE 1394 ケーブルをシステムボードから取り外します。
25. システム基板をコンピュータに固定しているネジを外します。
26. 右後端から開始して I/O ボードコネクタからシステムボードを取り外します。
27. システム基板の後端を持ち上げて左側のコネクタをすべて外したら、システム基板を後方にスライドさせてコンピュータから取り外します。

システム基板の取り付け

システム基板を取り付ける場合は、上記の手順を逆に実行してください。

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

WLAN カード

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

警告:コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)をご覧ください。

ワイヤレス LAN カードの取り外し



メモ: 以下の図が表示されない場合は、**Adobe.com** から Adobe® Flash® Player をインストールしてください。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. ATG ポートカバーを取り外します(E6410 ATG コンピュータのみ)。
3. バッテリーを取り外します。
4. アクセスパネルを取り外します。
5. アンテナケーブルを WLAN カードから外します。
6. WLAN カードをコンピュータに固定しているネジを外します。
7. WLAN カードをコンピュータから取り外します。

WLAN カードの取り付け

WLAN カードを取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

WWAN カード

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

⚠ **警告：コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）をご覧ください。**

WWAN カードの取り外し



メモ: 以下の図が表示されない場合は、**Adobe.com** から Adobe® Flash® Player をインストールしてください。

1. 「コンピュータ内部の作業を始める前に」の手順に従います。
2. ATG ポートカバーを取り外します（E6410 ATG コンピュータのみ）。
3. バッテリーを取り外します。
4. アクセスパネルを取り外します。
5. WWAN カードに接続されているアンテナケーブルをすべて外します。

6. WWAN カードをコンピュータに固定しているネジを外します。

7. コンピュータから WWAN カードを取り外します。

WWAN カードの取り付け

WWAN カードを取り付けるには、上記の手順を逆の順序で行います。

[部品の取り外しと取り付けに戻る]

[目次に戻る](#)

コンピュータ内部の作業

Dell™ Latitude™ E6410/E6410 ATG サービスマニュアル

コンピュータ内部の作業を始める前に

コンピュータの損傷を防ぎ、ご自身を危険から守るため、次の安全に関する注意事項に従ってください。特に指示がない限り、本書に記されている各手順では、以下の条件を満たしていることを前提とします。

- このセクションで指定されたすべての手順が実行されていること。
- コンピュータに同梱の安全に関する情報を読んでいること。
- コンポーネントを交換するか、または別途購入している場合は、取り外し手順と逆の順序で取り付けができること。

警告：コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ（www.dell.com/regulatory_compliance）をご覧ください。

警告：修理作業の多くは、認定されたサービス技術者のみが行うことができます。製品マニュアルに記載された、あるいはオンラインや電話のサービス・サポートチームに指示を受けたトラブルシューティングや簡単な修理のみ行ってください。デルに認可されていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。製品に付属しているマニュアルの「安全にお使いいただくために」をお読みになり、指示に従ってください。

注意：静電気放出を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用したり、定期的にコンピュータの裏面にあるコネクタなどの塗装されていない金属面に触れて、静電気を除去してください。

注意：コンポーネントおよびカードは、慎重に扱います。カードのコンポーネントや接点には触れないでください。カードを持つ際は縁を持つか、金属製の取り付けブラケットの部分を持ってください。プロセッサなどのコンポーネントは、ピンではなく縁を持つようにしてください。

注意：ケーブルを外す際には、ケーブルそのものを引っ張らず、コネクタまたはそのプルタブを持って引き抜いてください。ケーブルによっては、ロックタブ付きのコネクタがあります。このタイプのケーブルを取り外す時は、ロックタブを押し入れてからケーブルを抜きます。コネクタを抜く際には、コネクタピンを曲げないように、まっすぐ引き抜いてください。また、ケーブルを接続する際は、両方のコネクタの向きが合っていることを確認してください。

メモ： お使いのコンピュータの色および一部のコンポーネントは、本書で示されているものと異なる場合があります。

コンピュータの損傷を防ぐため、コンピュータ内部の作業を始める前に、次の手順を実行します。

1. コンピュータのカバーに傷がつかないように、作業台が平らであり、汚れていないことを確認します。
2. コンピュータをシャットダウンします（「コンピュータの電源を切る方法」を参照）。
3. コンピュータがドッキングデバイスに接続されている場合は、ドッキングを解除します。

注意：ネットワークケーブルを取り外すには、まずケーブルのプラグをコンピュータから外し、次にケーブルをネットワークデバイスから外します。

4. コンピュータからすべてのネットワークケーブルを外します。
5. コンピュータ、および取り付けられているすべてのデバイスをコンセントから外します。
6. アダプタがある場合は、コンピュータから外します。
7. ディスプレイを閉じ、平らな作業台の上でコンピュータを裏返します。

注意：システム基板の損傷を防ぐため、コンピュータで作業を行う前にメインバッテリーを取り外してください。

8. メインバッテリーを取り外します。
9. コンピュータを表向きに戻します。
10. ディスプレイを開きます。
11. 電源ボタンを押して、システム基板の静電気を除去します。

注意：感電防止のため、ディスプレイを開く前に必ず、コンピュータの電源プラグをコンセントから抜いてください。

注意：コンピュータ内部の部品に触れる前に、コンピュータ背面の金属部など塗装されていない金属面に触れて、身体の静電気を除去してください。作業中も、塗装されていない金属面に定期的に触れて、内蔵コンポーネントを損傷するおそれのある静電気を除去してください。

12. ExpressCard またはスマートカードが取り付けられている場合は、各スロットから取り外します。
13. ハードドライブを取り外します。

推奨するツール

本書で説明する操作には、以下のツールが必要です。

- 小型のマイナスドライバー
- #0 プラスドライバー
- #1 プラスドライバー
- 小型のプラスチックスクライブ

コンピュータの電源を切る方法

注意：データの損失を防ぐため、開いているすべてのファイルを保存してから閉じ、実行中のすべてのプログラムを終了してから、コンピュータの電源を切ります。

1. オペレーティングシステムをシャットダウンするには、次の手順を実行します。
   - **Windows 7® の場合：**

     スタート 、**シャットダウン**の順にクリックします。

   - **Windows Vista® の場合：**

     スタート 、**スタート**メニューの右下の次に示す矢印、**シャットダウン**の順にクリックします。



   - **Windows® XP の場合：**

     スタート→ コンピュータの電源を切る→ 電源を切るの順にクリックします。

     オペレーティングシステムのシャットダウン処理が完了すると、コンピュータの電源が切れます。

2. コンピュータとすべての周辺機器の電源が切れていることを確認します。OS をシャットダウンした際にコンピュータおよび取り付けられているデバイスの電源が自動的に切れなかった場合は、電源ボタンを 4 秒以上押し続けて電源を切ります。

コンピュータ内部の作業の後に

交換（取り付け）作業が完了したら、コンピュータの電源を入れる前に、外付けデバイス、カード、ケーブルを接続したか確認してください。

注意：コンピュータの損傷を防ぐため、バッテリーは必ず本製品専用のものを使用してください。他の Dell コンピュータ用のバッテリーは使用しないでください。

1. ポートリプリケータ、バッテリースライス、メディアベースなどの外付けデバイスを接続し、ExpressCard などのカードを取り付けます。
2. 電話線、またはネットワークケーブルをコンピュータに接続します。

注意：ネットワークケーブルを接続するには、ケーブルを最初にネットワークデバイスに差し込み、次にコンピュータに差し込みます。

3. バッテリーを取り付けます。
4. コンピュータ、および取り付けられているすべてのデバイスをコンセントに接続します。
5. コンピュータの電源を入れます。

目次に戻る